

さようわ

2011

4/27

No. 6

平成23年度 協和小学校教育目標

自立への芽をはぐくむ

いじめをしない・させない・見逃さない！！

4月24日（日）のさきがけ朝刊に、下記のような記事がありました。他の新聞や報道によれば、福島県から避難してきた他の児童も、「放射線がうつる」などと言われ、遠ざけられたり無視されたりして、いじめを受けたことがあったようです。これらは、震災ではなく人災であって、被災して心の傷を負っている人をさらに踏みつけるような行為です。

福島から新潟へ
転入小6児童
蹴られて入院
学校側、いじめ認める

東日本大震災で、福島県から新潟県長岡市に避難している小学6年の男子児童（11）が転入先の小学校で同級生に蹴られ、入院していることが23日、同市教育委員会への取材で分かった。学校側はいじめがあったことを認め、保護者に謝罪した。

市教委によると、男子児童は父親の実家がある長岡市に避難し、今月7日の始業式から新しい学校に通学。19日午前の休み時間、同級生の女子児童に腹を蹴られた。20日に腹部打撲と診断され、様子を見るために入院しているという。

男子児童は15日にも「女子から悪口を言われている」と担任教諭に相談。学校側は21日、PTA総会で事実関係を説明し、同級生の児童からも話を聞いている。

本校では、この報道を朝の職員打ち合わせで取り上げ、他県から避難してきた子どもに限らず、「いじめられる側にはいかなる理由があろうとも、いじめは許されない行為であること」「多くの目で子どもたちを見て、いじめやいじめにつながるような言動を見逃さないこと」「家庭と協力し合って、いじめをしない・させない・見逃さない学校づくりを進める」ことを確認しました。柴田喜代司教諭を中心とする生徒指導部も、日常の観察指導に加え、今年度は3回のいじめアンケート調査を実施し、さらに担任と子どもが面談をする教育相談を充実させて、子どもの心の悩みの解消にも努めていくこととしています。

いずれにしても、本校は昨年度も申しましたとおり、いじめがあった場合は隠さず保護者の皆様に報告しますし、いじめアンケート調査結果もお知らせします。そうしながら、ご家庭と共に子どもたちを育てていこうと考えております。

なお、裏面は、大仙市教育委員会より出された「みんながなかよくなるために」という小学生と保護者向けの資料です。いじめ防止や根絶については子どもたちにも日常指導しておりますが、裏面の資料を参考になさって、ご家庭でもお子さんを見守っていただきたいと思います。



6年生がお世話している1年生の朝の活動風景

みんながなかよくなるために

小学生のみなさんへ

^{ぜったい} ぼくもわたしも、いじめを絶対にしません！

- ・ ひやかされる
- ・ からかわれる
- ・ なかまはずれにされる
- ・ むし（無視）される
- ・ もちものをかくされる
- ・ おどかされる
- ・ ぼうりょくをうける

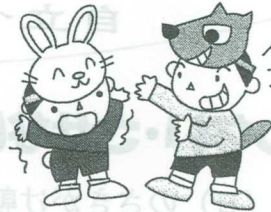
いじめはゆるしません

いじめを見たら・・・

- ・ 友だちに話をして！
- ・ お父さんやお母さんに話をして！
- ・ 先生に話をして！

いじめにあったら・・・

- ・ ひとりでなやまない！
- ・ おとうさんやおかあさんにはなしをして！
- ・ 先生にそうだんして！
- ・ そうだん電話【0187-63-8787】



人にはなしをすることは正しいことです！

いじめは・・・

- 「人として絶対にゆるされないこと」です
- それは、ひきょうなことだからです
- 見て見ぬふりをするのは、いじめと同じです
- ひどいときには、命をうばってしまうことがあります

なかよく、たすけあいましょう

- ☆ 「おはよう」のげんきなあいさつで
- ☆ 「ありがとう」「ごめんさい」のことで
- ☆ ひきょうなことをしない正しい心で
- ☆ ゆめにむかって、みんなで力をあわせて

保護者の皆様へ

いじめ撲滅のために、「家庭」と「学校」が一体となって

学校では

◎基本的な考え

- ※いじめは「どの児童にも起こり得る」との考えで、早期発見、即時対応に努めます
- ※いじめは、「人間として絶対に許されない」との考えを児童一人一人に徹底します

1. いじめの未然防止のため

- ・ 児童に人間関係づくりの力を育みます

2. いじめの早期発見のために

- ・ 学校全体で一人一人の児童を見守ります
- ・ 教育相談やアンケート調査を実施します

3. いじめの事実への対応について

- ・ 速やかに対応します
- ・ チームで事実確認や指導にあたります
- ・ 関係機関と連携を図ります

4. 指導後も継続的な指導

家庭では

もし、こんなことがあったら学校に連絡を

- 登校をしぶることがある
- 持ち物を頻繁になくす
- 服が汚れたり、破れたりしている
- 体に傷やアザをつけている
- お金の要求が多くなる
- 表情がさえずおどおどしている
- ぼんやりしていることが多い
- 学校のことを話したがない
- 不機嫌になったり当たり散らしたりする

いじめの事実があれば

- ・ 学校と家庭の話し合いの場を設けます。

指導後も随時連絡を取り合って

- ・ 家庭での様子をよく見て、変化があればすぐに連絡を